

今、何の病気が流行しているか！

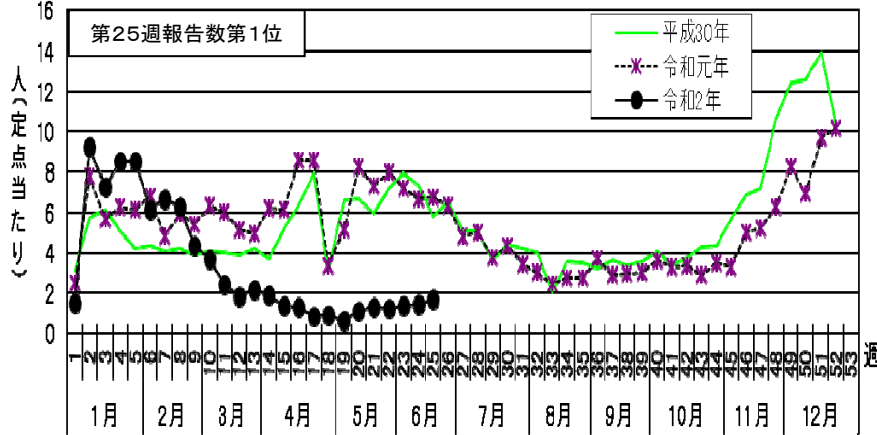
【感染症発生動向調査事業から】

令和2年6月15日（月）～令和2年6月21日（日）〔令和2年第25週〕の感染症発生状況

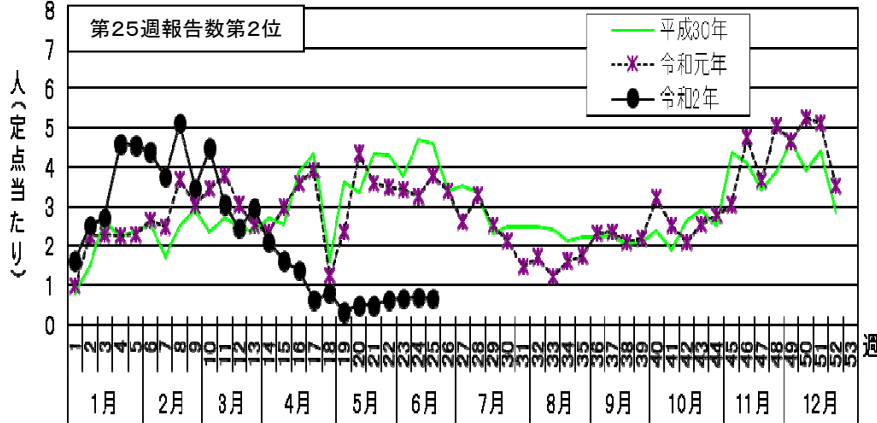
第25週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 突発性発しんでした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は1.73人と前週（1.43人）から増加しましたが、例年より低いレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.65人と前週（0.68人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 突発性発しんの定点当たり患者報告数は0.41人と前週（0.46人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



移動に際しての注意点～新型コロナウイルス感染症～

令和2年6月19日に「都道府県をまたぐ移動の自粛要請」が全面的に解除されました。しかし、国内では、新型コロナウイルス感染症の患者が報告されている地域もあるため、公共交通機関などを利用する場合はマスクを着用し、共用部分に触れた際は手洗い・手指消毒を徹底しましょう。

地域の流行状況に注意し、外出など移動の前には体温測定や健康チェックを行い、発熱・風邪症状などがみられる場合は無理をせず自宅で療養しましょう。

移動に際して注意するポイント

- ◆ 地域の流行状況を確認する。
- ◆ 流行している地域からの移動、流行している地域への移動は控える。
- ◆ 健康状態をチェックし、体調が悪い時は外出や移動を控える。
- ◆ 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。

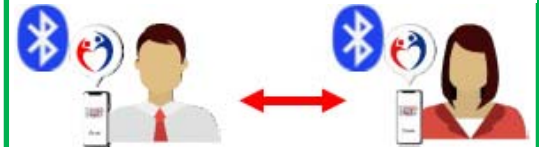
日々の症状チェックリスト

以下の症状を参考に確認しましょう。

- | | |
|---------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 発熱 | <input type="checkbox"/> 倦怠感 |
| <input type="checkbox"/> 副鼻腔の痛み | <input type="checkbox"/> のどの痛み |
| <input type="checkbox"/> 咳 | <input type="checkbox"/> 頭痛 |
| <input type="checkbox"/> 嗅覚異常 | <input type="checkbox"/> 呼吸困難 |
| <input type="checkbox"/> 痰 | <input type="checkbox"/> 関節痛または筋肉痛 |
| <input type="checkbox"/> 鼻づまり | <input type="checkbox"/> 下痢 |
| <input type="checkbox"/> 寒気 | <input type="checkbox"/> 嘔吐 |

接触確認アプリ(COCoA)とは？

1メートル以内、15分以上接触した可能性



新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができる、スマートフォンのアプリです。

NEJM. 「Challenges of "Return to Work" in an Ongoing Pandemic」より抜粋